## カリキュラム

## コースコード:23-305

コースコード:2	3-305							
タイトル 55と目		5Sと目で!	Sと目で見る管理の取り組み方【飯田】					
サブタイトル		ここからはじめる5Sの第一歩						
研修のねらい		生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。ムダをなくすことは生産性向上だけでなく、安全の確保や快適な職場づくりにもつながる重要な取り組みです。 本研修では、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躾)及び見える化の基本と取り組み方を理解した上で、自社での実践と継続のポイントを学びます。						
研修の特徴		<ul> <li>・5Sを基礎からしっかりと学べます。</li> <li>・見える化の考え方と実践の仕方が身につきます。</li> <li>・事例から5Sを継続させるコツを学びます。</li> </ul>						
対象者					定員		5名	
		管理者·新任管理者			TT 147 40 88 / 0土88 米+	2023年11月21日	(火) ~22日(水)	
		・5S活動の推進	リーダーの方		研修期間/時間数	2 日	12 時間	
		・5Sを基本から当 ・職場の整理・整	で傾をしたい管理部門の方		会場	エス・バード (長野県飯田市座光寺3349-1) B棟 203・204会議室		
					受講料	22,000円		
		<b>生</b> 問	<b>48</b> □	科目構	<b>成</b>		5# ó#	
日付	<b>時間</b> 9時50分~10時00分		科目 開講式・オリエンテーション		<u> </u>		講師	
11/21 (火)	10時00分~12時00分 (2H) 13時00分~17時00分 (4H)			生産現場でおきる問題とその要因を理解した上で、5Sに取り組む意味と活動を推進する関係者(上司、同僚、部下)との関わり方について学びます。 ・生産性を阻害する様々な現象と要因 ・5S活動により改善できる効果 ・5S活動を推進するリーダーの役割と部下等との関わり方  5S(整理・整頓・清掃・清潔・躾)のそれぞれの内容と実践方法を理解した上で、5S活動の実施手順とポイントを学びます。 ・5S活動の進め方の手順とポイント ・定着する5S活動と定着しない5S活動  (代表取締役 山名 敏文				
11/22 (水)	9時30分~12時30分 (3H)		5Sの基本と5S活動のステップ (演習)					
	13時30分~15時30分 (2H)		目で見る管理の実践法	目で見る管理の考え方と進め方を事例を通して学んだ上で、職場での実践の仕 方を検討します。 ・目で見る管理の考え方と進め方 ・目で見る管理の効果				
	15時30分~16時30分 (1H)		職場での5S実践の検討(演 習)	学んだ内容を活かして、職場に戻って5Sを実践しようとする際の課題整理に取り組みます。 ・5S活動の展開の検討				
	16時30分~16時40分		閉講式					
講師	氏名				略歴			
山名 敏文 (やまな としふん 5S経営研究所な 代表取締役 中小企業診断=	株式会社		、社後、セラミックス関係の研究開発 レティング部 所長格、主席コンサルタ			哉後、コンサルティング会社(2006⁴	∓6月30日まで、社団法人中部産	